

## A 66条の6に定める科目

2023(R05)年度以降入学生適用

法令区分	授業科目	単位	科目区分	開講年次	成績
日本国憲法	日本国憲法	2	総合	1-4	
体育(※1)	①体育方法学・実習(柔道)Ⅰ・Ⅱ	2	専門	1	
	②体育方法学・実習(剣道)Ⅰ・Ⅱ				
外国語コミュニケーション	英語1・2	計2	外国語	1	
数理、データ活用及び人工知能に関する科目又は情報機器の操作※2	数理、データ活用及び人工知能に関する科目	2	総合	1-4	
	情報機器の操作				

※1 C表と同一科目のため重複履修不要。

※2 「数理、データ活用及び人工知能に関する科目」又は「情報機器の操作」より2単位以上選択必修

## B 教育の基礎的理解に関する科目等

2023(R05)年度以降入学生適用

### 記号の説明

必…教育実習参加条件科目(かつ教免必修 ※p.21参照)

実習前年度までに修得していない場合は実習に行けません。※詳細はp.15参照

3年次秋期で小学校での教育実習をするためには、2年次末までに「初等教育実習1(事前指導)」を除く実習参加条件科目の18単位を修得し、3年次春期に「初等教育実習1(事前指導)」1単位を修得する必要があります。

### 科目区分説明

総合…学部の総合教育科目 専門…学部の専門科目

教・資…教免・資格のための科目(卒業所要単位にならない科目)

複数の免許を取る場合、同一科目を重複して履修する必要はありません。

第一欄	教科及び教職に関する科目	各科目に含めることが必要な事項	学 部						修得状況		
			授 業 科 目	単 位	小1	中1	高1	学 部	開 講 年 次	修 得 年 次	成 績
第二欄	教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項 各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	※1. 次頁[C:教科及び教科の指導法に関する科目]欄を参照。	—	—	—	—	—	—	—	—
第三欄	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育基礎論	2	必	必	必	専門	1		
		教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)	教職論	2	必	必	必	専門	2		
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)	教育行財政	2	必	必	必	専門	3-4		
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	教育心理学	2	必	必	必	総合	1-4		
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	発達心理学	2	必	必	必	専門	2		
		教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)	特別支援教育概論(小・中・高)	2	必	必	必	専門	3		
		教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)	教育課程論(小・中・高)	2	必	必	必	専門	3		
第四欄	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	道徳教育の理論と実践(小・中)	2	必	必	選	総合	1-4		
		総合的な学習(探究)の時間の指導法	総合的な学習の時間の指導法(小・中・高)	2	必	必	必	専門	3		
		特別活動の指導法	特別活動の理論と実践(小・中・高)	2	必	必	必	専門	1		
		教育の方法及び技術	教育方法論(情報通信技術の活用を含む)(小・中・高) ※2	2	必	必	必	専門	2-3		
		情報通信技術を活用した教育の理論及び方法	※2. 左記事項は「教育方法論(情報通信技術の活用を含む)(小・中・高)」に含む。	—	—	—	—	—	—	—	—
		生徒指導の理論及び方法	生徒・進路指導論(小・中・高) ※3	2	必	必	必	専門	2		
		教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法	教育相談(小・中・高)	2	必	必	必	専門	3		
第五欄	教育実践に関する科目	教育実習 ※4. 東京教師養成塾入塾者、彩の国かがやき教師塾マスターコース受講者は教育実習Ⅱではなく特別教育実習を履修する。	初等教育実習1(事前指導)	1	必	必	必	教・資	3		
			初等教育実習2(事後指導を含む)	4	選必	必	必	教・資	3		
			特別教育実習(事後指導を含む) ※4	6	選必	必	必	教・資	4		
			教育実習Ⅰ(事前指導)	1	必	必	必	教・資	3		
			教育実習Ⅱ(事後指導を含む)	4	必	必	必	教・資	4		
			教職実践演習(小・中・高) ※5	2	必	必	必	教・資	4		
			教職実践演習	—	—	—	—	—	—	—	—
第六欄	大学が独自に設定する科目 ※6 学校図書館司書教諭科目:受講登録者のみ履修可。 「学校図書館司書教諭」取得希望者は、5科目全て必修。	学校経営と学校図書館 ※6	学校経営と学校図書館 ※6	2	選	選	選	教・資	2-3		
		学校図書館メディアの構成 ※6	学校図書館メディアの構成 ※6	2	選	選	選	教・資	2-3		
		学習指導と学校図書館 ※6	学習指導と学校図書館 ※6	2	選	選	選	教・資	2-3		
		読書と豊かな人間性 ※6	読書と豊かな人間性 ※6	2	選	選	選	教・資	2-3		
		情報メディアの活用 ※6	情報メディアの活用 ※6	2	選	選	選	教・資	2-3		
			—	—	—	—	—	—	—	—	—

※5.教育実習の単位を修得できない場合、単位は付与されない。

必・選必の合計単位数

33~35 31 29

**C** 教科及び教科の指導法に関する科目  
2022(R04)年度以降入学生適用

科目区分説明 総合… 学部の総合教育科目 専門… 学部の専門科目  
教・資… 教員・資格のための科目(卒業所要単位にならない科目)  
複数の免許を取る場合、同一科目を重複して履修する必要はありません。

体育学部  
子どもスポーツ教育学科【小学校・保健体育】

小学校1	
法令科目区分	
①教科に関する専門的事項 小学校一種	国語(書写を含む。)
	社会
	算数
	理科
	生活
	音楽
	図画工作
	家庭 体育
	外国語

小学校一種				学部		修得状況		
教職			単位	小1	科目区分	開講年次	修得年次	成績
授業科目 ○印は法令区分を満たすための必修科目								
国語概論A	2	必	専	門	1-2			
○国語概論B(書写実習を含む)	2	必	専	門	1-2			
○社会科概論A	2	必	専	門	1-2			
社会科概論B	2	必	専	門	1-2			
○算数概論A	2	必	専	門	1-2			
算数概論B	2	必	専	門	1-2			
○理科概論A	2	必	専	門	1-2			
理科概論B	2	必	専	門	1-2			
○生活科概論	2	必	専	門	1-2			
○基礎音楽	2	必	専	門	1-2			
○造形1	1	必	専	門	1-2			
造形2	1	必	専	門	1-2			
○家庭科概論	2	必	専	門	1-2			
こどもスポーツ(野外教育)	1	必	専	門	1			
こどもスポーツ(体操)	1	選必	専	門	1			
こどもスポーツ(器械運動)	1	選必	専	門	1			
こどもスポーツ(陸上競技)	1	選必	専	門	1			
こどもスポーツ(水泳)	1	選必	専	門	1			
こどもスポーツ(ダンス)	1	選必	専	門	1			
こどもスポーツ(バスケットボール)	1	選必	専	門	2			
こどもスポーツ(バレーボール)	1	選必	専	門	2			
こどもスポーツ(サッカー)	1	選必	専	門	2			
こどもスポーツ(ニュースポーツ)	1	選必	専	門	2			
○こどもスポーツ(柔道)Ⅰ	1	選必	専	門	3			
○こどもスポーツ(柔道)Ⅱ	1	選必	専	門	3			
○こどもスポーツ(剣道)Ⅰ	1	選必	専	門	3			
○こどもスポーツ(剣道)Ⅱ	1	選必	専	門	3			
○英語概論	2	必	専	門	1-2			

教科に関する専門的事項 指定科目修得	
②各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)	国語(書写を含む。)
	社会
	算数
	理科
	生活
	音楽
	図画工作
	家庭
	体育
	外国語

①必・選必の合計単位数			31					
教科教育法(国語)	2	必	専	門	2-3			
教科教育法(社会)	2	必	専	門	2-3			
教科教育法(算数)	2	必	専	門	2-3			
教科教育法(理科)	2	必	専	門	2-3			
教科教育法(生活)	2	必	専	門	2-3			
教科教育法(音楽)	2	必	専	門	2-3			
教科教育法(図画工作)	2	必	専	門	2-3			
教科教育法(家庭)	2	必	専	門	2-3			
教科教育法(体育)	2	必	専	門	2-3			
教科教育法(英語)	2	必	専	門	2-3			

各教科の指導法	
---------	--

②各教科の指導法の合計単位数			20
----------------	--	--	----

中1 保体	高1 保体
法令科目区分	

中学校一種・高等学校一種 保健体育				学部		修得状況				
教職			単位	中高1 保健体育	科目区分	開講年次	修得年次	成績		
授業科目 ○印は一般的包括的な内容を含む科目										
①教科に関する専門的事項 中学校一種・高等学校一種 保健体育	体育実技	○体育方法学・実習(体操(集団行動を含む))	1	必	専	門	1			
	「体育原理、体育心理学、体育経営管理学、体育社会学、体育史」・運動学(運動方法学を含む。)	○体育方法学・実習(柔道)Ⅰ	○体育方法学・実習(柔道)Ⅱ	1	選必	専	門	1		
		○体育方法学・実習(剣道)Ⅰ	○体育方法学・実習(剣道)Ⅱ	1	選必	専	門	1		
		○体育方法学・実習(器械運動)	○体育方法学・実習(陸上競技)	1	必	専	門	1		
		○体育方法学・実習(水泳)	○体育方法学・実習(ダンス)	1	必	専	門	1		
		○体育方法学・実習(バレーボール)	○体育方法学・実習(バスケットボール)	1	選必	専	門	2		
		○体育方法学・実習(サッカー)	○体育方法学・実習(ソフトボール)	1	選必	専	門	2		
		○体育方法学・実習(野外的教育)	○体育原理	1	必	専	門	2		
		○体力測定・評価	○スポーツ心理学	2	必	専	門	1		
		○体育経営管理	○運動生理学	2	必	専	門	4		
		○公衆衛生学	○学校保健	2	必	専	門	3		
	○生理学(運動生理学を含む。)	○学校保健	2	必	専	門	4			
	○衛生学・公衆衛生学	救急処置法実習Ⅰ	2	必	専	門	4			
	○学校保健	救急処置法実習Ⅱ	1	必	専	門	4			

教科に関する専門的事項 20単位以上修得	
②各教科の指導法 (情報通信技術の活用を含む。)	保健体育科教育論Ⅰ
	保健体育科教育論Ⅱ
	保健体育科指導法Ⅰ
	保健体育科指導法Ⅱ

①必・選必の合計単位数			27				
保健体育科教育論Ⅰ	2	必	教・資	2			
保健体育科教育論Ⅱ	2	必	教・資	2			
保健体育科指導法Ⅰ	2	必	教・資	3			
保健体育科指導法Ⅱ	2	必	教・資	3			

各教科の指導法 中1種免 8単位以上修得 高1種免 4単位以上修得	
--------------------------------------	--

②各教科の指導法の合計単位数			8
----------------	--	--	---